

灯籠とポスターを作成 大崎中の生徒が都萬神社に奉納



7月16日(火)、大崎中学校の特別支援学級の生徒15名が都萬神社の夏越し祭に合わせポスターと灯籠を作成し、その寄贈式が行われました。

生徒代表の3年、^{まんさいあやの}萬歳綾乃さんは「みんなで作ったポスターと灯籠はいい出来だと思います。ぜひ皆さんに見ていただきたいです。」2年、^{しまもとこうき}嶋本宏紀さんは「灯籠のくまものの絵を見てほしいです。みんなと力を合わせてうまくできました。」と感想を述べました。

ポスターは正面の階段下に掲示しています。

事前合宿地に正式決定！ T.Tオリンピック委員会と協定締結



7月15日(月)、全国町村会館(東京都千代田区永田町)において、本町はトリニダード・トバゴ共和国オリンピック委員会と、2020年東京オリンピック競技大会の事前合宿に関する協定締結式を行いました。

協定締結式での挨拶で、同オリンピック委員会のルイス会長は「大崎町はトリニダード・トバゴにとって第二のホームタウンになることでしょう。よろしくお願いします。」と述べられました。



地域の魅力を再発見！ 「大崎学」で学ぶ町のこと

7月11日(木)、大崎中学校の1年生92名を対象に「大崎学」の授業が行われました。

これは、総合的な学習の時間を活用し、地域の歴史や環境、産業、特産品など7つの分野に分かれ、それぞれの講師から話しを聞き、地域の魅力や課題について学習することを目的に行われました。

生徒たちは、学習したことを新聞にまとめるなどした他、9月に開催する『大崎中学校文化祭』で発表する予定となっています。

